

神戸市会だより

2024年

2月

No.220

ホームページでは神戸市会の最新情報をご覧ください。

神戸市会 | 検索

広報紙KOBEより抜き出してお読みください。

令和5年度神戸市 一般会計補正予算 などを可決

2023年第3回定例会市会【11月議会】が11月29日から12月8日まで開かれ、令和5年度補正予算・条例改正などの議案の審査などが行われました。

(市長提出29件、議員提出1件、合計30件)

2月議会の開会によせて

神戸はヴィッセル神戸がJ1初優勝するなど明るい空気に包まれる中、新しい年を迎えました。しかし全国に目を向けると、新年から能登半島地震が発生し、大きな被害が生じています。神戸市会は、阪神・淡路大震災で受けた多くの支援のご恩返しとして、被災された方々の支援を行うとともに、これからも神戸市民の皆様の暮らしの安心・安全をしっかりと守るため、幅広い見地と多角的な視点による活発な議論を通して、その役割を果たしてまいります。

2月15日に開会する2月議会は、令和6年度予算案を審議する重要な議会です。神戸は「海と山が育むグローバル貢献都市」として、未来に向けて新しいステージに踏み出しています。神戸空港の国際化や三宮再整備、ウォーターフロントの再開発など、今後の神戸の発展を左右する、極めて重要な事業が進みつつあります。

私たち神戸市会議員は、その重い責任を自覚し、政策立案・政策提言を積極的に行い、神戸市民の皆様の幸福と神戸のまちの発展のために、引き続き、全力で取り組んでまいります。



議長
ぼう やすなが



副議長
かなみ たかかず
河南 忠和

可決した主な議案

令和5年度11月補正予算の概要

(主な内容)

- エネルギー・食料品などの価格高騰の影響を受ける市民や市内事業者への支援
 - ・ 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金
 - ・ 生活困窮者などへの食支援
 - ・ 学生の生活支援及び市内定着支援事業 など
- その他の財政需要
 - ・ 安全・安心なまちづくり
 - ・ 超高温常態化対策
 - ・ 公共施設のLED化・省エネ設備導入 など

議員提出議案

- 神戸市市会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例の件
 - ・ 神戸市市会議員の期末手当の支給月数を0.1月上げる改定を行いました。

人事案件

神戸市選挙管理委員の選挙を行いました。また、神戸市選挙管理委員補充員並びに、東灘区、灘区、兵庫区、長田区、須磨区及び垂水区の選挙管理委員及び同補充員を指名しました。

副市長人事

副市長に黒田慶子氏を起用する人事案件に同意しました。

2023年 第3回定例会市会

【11月議会】の動き

本会議

11月29日

- 令和5年度補正予算などの議案の提案・質疑

常任委員会

11月30日・12月1日

- 令和5年度補正予算などの議案および陳情の審査

本会議

12月6日

- 人事案件の提案・採決
- 令和5年度補正予算などの議案の採決
- 議員提出議案の提案・討論・採決

本会議

12月7日・8日

- 一般質問 (2・3面でご紹介)
- 閉会

2024年第1回定例会市会(2月議会)は2024年2月15日(木)から3月26日(火)の予定です。



今年の市会会期予定

1月	
2月	第1回定例会市会 前期集中審議期間(2月議会) 予算特別委員会 後期集中審議期間(5月議会)
3月	
4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	第2回定例会市会 前期集中審議期間(9月議会) 決算特別委員会 後期集中審議期間(11月議会)
10月	
11月	
12月	

- 神戸市会は2会期制となっています。各会期においては、2回の集中審議期間を設けています。
- 市会開会期間以外でも、6つの常任委員会、特別委員会などは、必要に応じて開催します。

神戸甲北高校と連携した

主権者教育を実施



2023年12月15日、正副議長を含む19名の議員が高校を訪問し、子育て支援施策などについて意見交換を行いました。

本会議での一般質問から

12月7日

12月8日



12月7日・8日の本会議では、一般質問が行われました。

その主な内容をご紹介します。(録画映像は神戸市会ホームページでご覧いただけます。→)

議員名(会派届出名の略称、選挙区)

神戸市会 中継 | 検索

経済・観光

神戸空港と台湾の国際線就航

— 12月7日の一般質問から —

うえはた のりひろ
上島 寛弘議員(自由民主党/東灘区)



- Q 2025年の神戸空港国際線チャーター便の運用開始に向け、就航便のまさに誘致が急務となるなか、これまで観光・経済の国際連携を進めてきた台湾については、国際線の就航が必須である。ぜひ神戸市として、実現に向けた取り組みをより積極的に進めていただきたい。
- A 神戸の観光や経済にとって台湾との連携は重要であり、大きなマーケットの1つと認識している。今後、神戸の観光コンテンツの強みを最大限活かし、経済界や兵庫県なども連携しながら、各国の航空会社や旅行会社へのプロモーションを積極的に進め、国際チャーター便の就航を実現していきたい。

国際化を見据えた神戸空港の機能充実

— 12月7日の一般質問から —

やまもと
山本 のりかず議員(日本維新の会/北区)



- Q 北海道の千歳空港や名古屋のセントレアは、温泉施設や映画館があり、非日常を感じることができる空間作りとなっている。神戸空港も有馬温泉の足湯や、神戸の限定品を景品としたカプセルトイレの設置など、神戸独自のコンテンツを味わうことができる魅力ある空港にしていく必要があると考えるがどうか。
- A 神戸空港のターミナルビルが魅力あるコンテンツを持った施設となるような取り組みは重要と考えている。引き続きターミナルビルの魅力を高め、神戸のブランドを発信できるような取り組みを、運営権者の関西エアポート神戸株式会社と連携して進めていきたい。

有馬温泉におけるロープウェイ保守管理

— 12月7日の一般質問から —

やまもと
山本 のりかず議員(日本維新の会/北区)



- Q 六甲有馬ロープウェイは、毎年1月から2月にかけて保守点検を実施しているが、同期間は、有馬温泉に多くの外国人観光客が訪れ、六甲山の雪を見るためロープウェイを利用したいとの声がある。保守点検による休止期間の短縮や時間変更など、ニーズに応えるために工夫できないか。
- A 安全運行のため一定の保守点検期間は必要不可欠だが、運休期間はできる限り短縮し、多くのお客様に利用いただけるよう努めており、2023年度は前年度より9日間短縮される見込みである。点検時期については、神戸の観光の観点も意識し、実施時期を見極めていきたい。

消費税減税およびインボイス制度の中止

— 12月8日の一般質問から —

にし
西 ただす議員(日本共産党/東灘区)



- Q 原油高・物価高に加え、インボイス制度の導入や新型コロナ時の融資返済が求められ、多くの事業者が経営困難となっている。日本の「失われた30年」の大きな原因は消費税の増税にあった。市内経済を立て直し、中小事業者支援を進めるため国に対し、消費税減税とインボイス中止を求めるべきではないか。
- A エネルギー価格などの高騰の影響を受ける企業に対するきめ細かな支援や、事業者の資金需要に対応できる各種制度融資の拡充・継続などを国に要望している。消費税減税、インボイス制度の中止に関しては、国において適切に判断されることであると考えている。

未利用魚の活用およびサステナブルシーフード

— 12月8日の一般質問から —

いさやま だいすけ
諫山 大介議員(こうべ未来/灘区)



- Q 2022年6月に神戸市漁業協同組合等と締結した「サステナブルシーフード^{※1}を起点とした食文化醸成や観光振興による地域活性化に関する連携協定」により、今後どのような具体的取り組みや効果を期待しているのか。
- A 連携協定締結後、市内大学での講義やレストランでの未利用魚の提供などを行ってきた。今後、さらに漁業関係者、事業者などと協力しながら、協定に基づく取り組みを進めていきたい。具体的には、ノリの食害で問題となっているクロダイの活用を食害防止と未利用魚・低利用魚活用の観点で検討していきたい。

※1 サステナブルシーフード…将来にわたって持続可能であるよう、水産資源や環境、社会に配慮した方法で漁獲、養殖された水産物のこと。

淡路三市との音楽イベントステージ

— 12月8日の一般質問から —

ひらの しょうざん
平野 章三議員(無所属/垂水区)



- Q 神戸空港国際化には淡路三市^{※1}との連携が重要であり、音楽のまちを推進している神戸市としては淡路島と空港島、メリケンパーク、須磨海岸などと海上交通で結び、神戸市側の拠点に音楽イベントステージを整備すべきと思うが。
- A かもめりあや須磨海岸などの野外ステージにはイベントやステージの規模、設置や運営手法など民間事業者へヒアリングを行い、大規模な音楽イベントの誘致を進め、にぎわいある音楽のまちの実現に取り組みたい。

※1 淡路三市…淡路市・洲本市・南あわじ市

神戸港の競争力強化

— 12月8日の一般質問から —

むらかみ たつま
村上 立真議員(無所属/兵庫区)



- Q 神戸港中期計画において複合ターミナルの形成を目指すRC4~5(六甲アイランド)について、在来船^{※1}やRORO船^{※2}が単純利用するバース^{※3}にするのではなく、コンテナ船の着岸も含め、物流の高度化など挑戦的な取り組みに活かすべきではないか。
- A 海外港湾の先進的な事例や港湾関連事業者のニーズを踏まえつつ、国とも協議をしながら、物流の高度化、港の高付加価値化など挑戦的な取り組みを進め、神戸港の競争力強化を図ってきたい。

※1 在来船…船自身で貨物の積み卸しができるクレーンを備えている船のこと

※2 RORO船…貨物を積んだトラックやシャーシ(荷台)ごと輸送する船舶のこと

※3 バース…船が安全に停泊するための水域を「泊地(はくち)」と言い、荷役のための泊地を「バース」と呼ぶ

健康・福祉

带状疱疹ワクチンの接種費助成

— 12月7日の一般質問から —

さかくち あきこ
坂口 有希子議員(公明党/長田区)



- Q 带状疱疹ワクチンの接種により、発症予防、重症化予防が期待できると言われているが、接種費用にかかる個人負担が大きいと、接種しなくてもできないとの声も多い。ワクチン接種助成について検討を進めるとともに、带状疱疹の予防や治療に関する情報を周知する体制を整えるべきではないか。
- A 市のホームページに带状疱疹の症状、予防方法、治療方法などを掲載し、早期発見、早期治療を呼びかけるとともに、带状疱疹ワクチンの早期の定期接種化を国に要望している。引き続き国の検討状況を注視し、带状疱疹に関する情報提供、周知にさらに力を入れていきたい。

地下鉄駅構内のバリアフリー化

— 12月8日の一般質問から —

とみお
あわはら 富夫議員(つなぐ/中央区)



- Q 現在、当事者と一緒にバリアフリー化を話し合い、提案や意見を反映しながら進めていることは高く評価している。2024年に世界パラ陸上選手権も迫る中、車いす用階段昇降機を設置するなど、バリアフリー化について、誰一人取り残さない形で着実に進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- A エレベーターは既存の駅での工事となるため、構造面やスペース面などの制約があり、車いす用階段昇降機は、サイズ面などの課題がある。さまざまな制約がある中でも障がい当事者と意見交換しながら、できるだけ多くの方が利用しやすい駅を目指して進めていきたい。

教育・こども

グローバル貢献都市としての 人材育成・子育て環境整備

—12月7日の一般質問から—

よしだ けんご
吉田 健吾 議員(自由民主党/灘区)



Q 神戸市の次期・総合基本計画の策定では、教育やまちづくりなどの各分野でグローバルな人材育成の視点を盛り込み、国際性や多様性を特徴の一つとする神戸市だからこそ、「神戸で育った子どもは英語を喋れるようになりグローバルに貢献できる人材になる」ということを、新たな都市ブランドとしてはどうか。

A 次期・総合基本計画の策定では、国際都市としてグローバル社会で活躍できる人材を育て輩出していくという視点を踏まえることが必要。方向性については庁内だけではなく幅広い方々の意見を聞き、具体的な施策展開につなげていけるよう検討していきたい。

こどもホスピス設立への取り組み

—12月7日の一般質問から—

たかせ かつや
高瀬 勝也 議員(公明党/灘区)



Q 重い病気を抱え入退院を繰り返す子どもたちやその家族が、日帰りや泊まりがけで楽しく安心して過ごせる場所である「こどもホスピス」について、まずは親子が集う場所で広報するなど、設立を後押しすべく取り組んではいかがでしょうか。

A 本市では、小児慢性特定疾患児童や家族への相談、学習支援などに加え、2023年度には病児と家族が気軽に立ち寄り、遊んだり話したりできる場を設置した。今後、国によるこどもホスピスの実態調査、支援のあり方検討などの動きも踏まえ、こどもホスピス設立を考える方からの具体的な相談に対し、広報など可能な協力をしていきたい。

包括的性教育の取り組み導入

—12月8日の一般質問から—

いとう
伊藤 めぐみ 議員(こうべ未来/北区)



Q 子どもの性被害や、配偶者などからの暴力(DV)が社会問題となる中、ジェンダー平等や多様性、差別、暴力や人権と合わせて学ぶ「包括的性教育」を義務教育の中で取り組むべきと考えるがどうか。

A 現在、生命(いのち)の安全教育に加え、本市独自の性に関する指導手引書や人権教育啓発冊子で、性情報や性行動の適切な対処の選択などを系統的に指導しているほか、助産師によるデリバリー授業など、専門家の協力のもとで指導の充実に努めている。今後も児童生徒が性を正しく理解し行動できるよう、発達段階に応じて系統的・包括的に学ぶ取り組みを進めていく。

いじめなどの問題を早期解決 するための教育現場改革

—12月8日の一般質問から—

うえはら
上原 みなみ 議員(無所属/北区)



Q いじめの体験談を交えるなど心に響くショート動画を作成し、全校児童・生徒が視聴する機会を設けることで、自ら気づき、行動や気持ちを変えられるような、子どもたちの心を動かす教育・取り組みができないか。

A 発達段階に応じたきめ細かな学習内容を含む、本市独自の学習案の作成を進めている。子ども自身の心を動かして気づきを与えることは非常に大事であり、動画の活用も含め、効果的な手法を検討していく。

まち・暮らし

UNITY市民講座の存続

—12月7日の一般質問から—

おかだ
岡田 ゆうじ 議員(自由民主党/垂水区)



Q 神戸研究学園都市大学交流推進協議会(以下「協議会」)のUNITYが2024年3月末で閉鎖、市民講座も全廃と受講生に通知された。UNITYの市民講座は評判がよく、大勢の受講生が存続を求めており、1,111筆もの署名も提出された。何らかの形で2024年4月以降も存続できるように市として特段の配慮を行うべきではないか。

A 2024年度以降の語学講座に関して、神戸市外国語大学(以下「外大」)での実施を前提とした具体的な協議に入っている。協議会、外大から、遅くとも1月中には受講者に対し、講座内容も含め方向性についてお示ししたい。

特色ある公園づくり

—12月7日の一般質問から—

よしだ けんご
吉田 健吾 議員(自由民主党/灘区)



Q 各公園の特色や対象となる年代なども考え、地形をうまく活用した自然の小山やあえて段差があるような遊び場を設けるなど、子どもたちの冒険心をくすぐり小さな危険を学びながら、基礎体力を向上させることができるように整備を進めるべきではないか。

A 人口減少時代に合わせた公園のあり方を検討し、地域の社会状況やニーズに応じた特色ある公園づくりを進めることは大変重要だと考えている。子どもたちの基礎体力向上に寄与する遊び場として、遊具だけに頼るのではなく自然環境もうまく活用し、年代に合わせた魅力的な公園づくりに取り組んでいきたい。

学園都市駅前の活性化

—12月7日の一般質問から—

くろだ たけし
黒田 武志 議員(日本維新の会/西区)



Q 駅前の活性化は、地域コミュニティバスの運営存続の観点からも重要である。UNITYの語学講座の継続や、多様な世代が交流できる地域活動の提供など、民間活力の活用や周辺5大学などと連携を深めつつ、市民の外出機会を促しながら学園都市の地域特性に合った活性化をはかっていくべきではないか。

A 駅前空間を利用したい人たちに、新たな利用を掘り起こし、楽しいイベントや取り組みが行われる場になるような仕掛けづくりの検討を進めている。駅前を活性化することで、地域の方々から駅前に出向く機会を増やし、地域住民と学生らの交流促進に繋げていきたい。

須磨・島守の広場

—12月8日の一般質問から—

まつもと
松本 しゅうじ 議員(無所属/須磨区)



Q 第二次世界大戦中に沖縄県知事を務め、住民保護に尽力された須磨区出身の島田勲氏をしのぶとともに、平和を考える場にしたいとの思いから、須磨島守の会を発足し、須磨寺参道に島守の広場を開設した。今後行う慰霊祭や広場の拡張整備に神戸市にも協力いただきたいがどうか。

A 島守の広場の設置は意義があることと感じている。現時点で団体から直接要望はいただいているが、事業をお考えになる際は、相談に応じて対応していきたい。

行 財 政

市バス営業所の 勤怠管理システムの改修

—12月7日の一般質問から—

そとみ かいぞう
外海 開三 議員(日本維新の会/東灘区)



Q 市バス営業所の不祥事案は、勤怠管理システムに不備・不足があったことが要因の一つになっていると考える。不正に対する効果的な抑止力となるよう、適切な勤怠管理が可能なシステムへと早急に改修を進めるべきではないか。

A このたびの不祥事案は、管理職の決裁を得ずにデータ修正を行える労務管理システムの仕様が原因の一つと考えている。労務管理の適正化に向け、システムそのものを整備することは非常に重要であると認識しており、不正な取り扱いが行えないよう修正権限を管理職のみに付与するなど、システム改修を2023年度中に実施していきたい。

地域活性化につながる 若者の意見を取り入れる仕組み

—12月7日の一般質問から—

さかくち あきこ
坂口 有希子 議員(公明党/長田区)



Q 子どもや若者ならではの自由な視点、斬新な発想が施策の検討に十分取り入れられているとは言い難い。商店街のイベントや図書館の使い方など身近なテーマについて若者同士が意見を出し合い、住みよく、よりよいまちづくりを考えてもらえる場をつくることで、地域活性化につなげてはどうか。

A 子どもや若者の意見募集については、学校で利用するGIGA端末でのアンケートやスマホでの投稿など、身近なツールの活用を拡大したい。オンラインや対面などさまざまな機会を捉え、より多くの子ども、若者が気軽に意見を出し、市政に参加できる取り組みを拡大したい。

市バス運賃や水道料金の 値上げの検討中止

—12月8日の一般質問から—

まつもと こ
松本 のり子 議員(日本共産党/東灘区)



Q 市バス運賃や水道料金値上げにより、外出が減り高齢者の身体機能や認知機能が低下し医療費が増えるかもしれない。一つの政策だけでなく神戸市全体で財政計画を考えるべきだ。地方公営企業法では独立採算と同時に福祉の増進もうたっている。一般会計で負担し値上げはすべきでないが見解を伺いたい。

A 地方公営企業は、地方公営企業法に基づき、交通・水道事業を担う事業運営にかかる費用を料金収入で賄う受益者負担による独立採算制を原則としている。同法に基づく負担区分にのって適切に運営することが必要であると考えている。

インターネット中継を ご覧ください

本会議・委員会の模様は、インターネットで生中継をご覧ください。スマートフォン・タブレットでもご覧いただけます。



2024年度の予算審議(2月議会)に向け、引き続き全力で取り組んでまいります。

東灘区

岩佐 けんや 公明党
上畠 寛弘 自由民主党
大野 陽平 自由民主党
外海 開三 日本維新の会

つじ やすひろ 無所属
なんの ゆうこ 日本維新の会
西 ただす 日本共産党
松本 のり子 日本共産党
やの こうじ こうべ未来

灘区

浅井 美佳 自由民主党
味口 としゆき 日本共産党
諫山 大介 こうべ未来
川口 まさる 日本維新の会
高瀬 勝也 公明党
吉田 健吾 自由民主党

中央区

あわはら 富夫 つなぐ
河南 忠和 自由民主党
のまち 圭一 日本維新の会
萩原 泰三 公明党
三木 しんじろう 日本維新の会
よこはた 和幸 こうべ未来

兵庫区

岩谷 しげなり 日本維新の会
大かわら 鈴子 日本共産党
菅野 吉記 公明党
平野 達司 自由民主党
村上 立真 無所属

北区

朝倉 えつ子 日本共産党
伊藤 めぐみ こうべ未来
植中 雅子 自由民主党
上原 みなみ 無所属
五島 大亮 自由民主党
堂下 豊史 公明党

長田区

徳山 敏子 公明党
坊 やすなが 自由民主党
山本 のりかず 日本維新の会
坂口 有希子 公明党
ながさわ 淳一 日本維新の会
平井 真千子 自由民主党

須磨区

森本 真 日本共産党
大井 としひろ 日本維新の会
門田 まゆみ 公明党
木戸 さだかず こうべ未来
住本 かずのり 日本維新の会
前田 あきら 日本共産党

垂水区

松本 しゅうじ 無所属
村野 誠一 自由民主党
赤田 かつり 日本共産党
岡田 ゆうじ 自由民主党
川内 清尚 こうべ未来
さとう まちこ 日本維新の会

西区

しらくに 高太郎 自由民主党
原 直樹 日本維新の会
平野 章三 無所属
細谷 典功 公明党
壬生 潤 公明党
香川 真二 つなぐ
かじ 幸夫 こうべ未来
黒田 武志 日本維新の会
高橋 としえ 日本維新の会
坊池 正 自由民主党
宮田 公子 公明党

森田 たき子 日本共産党
山口 由美 自由民主党
山下 てんせい 自由民主党
吉田 謙治 公明党

●スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員のホームページ・SNSにアクセスできます。



※議員氏名下は会派届出名の略称 ※選挙区ごとに氏名50音順